

当院の感染症病棟に勤務する職員 5 名の新型コロナウイルス感染判明について (第 1 報)

2021 年 1 月 28 日

1 月 26 日 (火)、当院の新型コロナウイルス感染症病棟に勤務する看護師 5 名の感染が判明しました。1 名は 50 代女性看護師で、22 日に 38℃代の発熱があり、その後も微熱や倦怠感が続いたため 26 日に外来を受診し、LAMP 検査を受け陽性が判明しました。他の 4 名 (50 代女性 1 名、40 代男女各 1 名、30 代女性 1 名) は無症状ですが、接触の可能性があり同日に行った検査で陽性が判明しました。職員が勤務する病棟は、感染症専用病棟で一般患者さまの入院はありません。また、専従のため他の病棟への看護師の移動もありませんでした。

27 日に行った他の病棟に入院されている患者さま (89 名) の抗原定量検査は、全員陰性でした。さいわい患者さまへの感染は発生しておりません。また当該病棟に関する他の職員 (84 名) の陰性も確認されました。

この結果を踏まえ、一般外来、入院診療は通常通り継続させていただきます。今後も調査は継続し、結果が判明次第ご報告いたします。患者さまやご家族そして市民の皆さまには、多大なご迷惑とご心配をおかけすることをお詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力をお願い致します。

松本市立病院 院長
中村雅彦